



FOR TOKYO 2020

CAMPUS TOPICS



本学の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連ニュースをお伝えいたします



2017.08. \ 東京2020応援プログラム /
「日・タイ文化ふれあい交流フェスティバル」
に本学学生が参加しました



実践女子大学では、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、学生の国際理解を深め、キャリア形成に資することを目的とした様々な事業を行っています。

このたび、国際タイ舞踊・文化交流会実行委員会主催の日・タイ修好130周年大学生国際交流事業に本学が協力を行うこととなり、両国で行われる「日・タイ文化ふれあい交流フェスティバル」に両国の大学生約80名が参加しました。

8月5日(土)の公演では、タイ大使館の挨拶、タイ舞踊の実演や体験、日本とタイの音楽の実演、着物の着装実技や日本の礼儀作法・所作の実演、日本舞踊の実演などが行われ、両国の学生が互いの文化の相互理解を深めるとともに、共有の思い出作りができる内容となりました。

- また、9月には本学学生がタイに渡り、現地の学生との合同公演・文化体験を行いました。礼法研究部は、着物の着装、振袖の帯で日・タイの花をかたどるパフォーマンスに参加。参加学生からは「たくさんの方からお褒めの言葉をいただき、自分たちの活動が有意義であることを実感できました」といった感想が聞かれました。今回の活動を通して学生自身の国際的視野を広げ、日・タイの友好に寄与することができました。



2017.10. \ 東京2020まであと1000日! /
渋谷区リアル観戦事業で本学学生がボランティア



渋谷区長杯第1回ウィルチェアーラグビー大会の試合
観戦と競技体験会のお手伝いをしました。



2018.02. \ 東京2020ライブサイトin2018 /
YOSAKOIソーラン部“WING”と
礼法研究部が出演しました

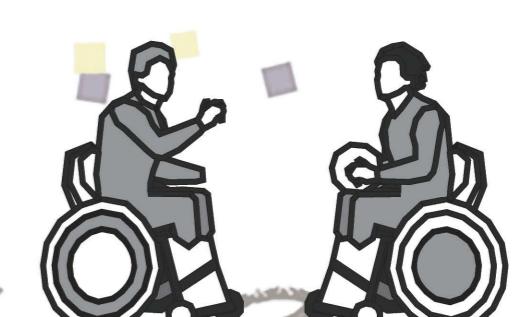


出演者の集合写真
沢山のご声援ありがとうございました

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と東京都が、東京2020大会の盛り上げに向けて、平昌2018オリンピック・パラリンピック冬季競技大会期間中実施するイベント「東京2020ライブサイト in 2018」に、本学のYOSAKOIソーラン部“WING”と礼法研究部が出演しました。

2月10日(土)の東京会場(都立井の頭恩賜公園 西園)で行われた「連携大学によるパフォーマンステージ」に出演し、よさこいと着物による演舞を披露。平昌オリンピックにちなんだ韓国の民族衣装を演出に取り入れるなど、会場を大いに沸かせしていました。

このイベントは、平昌2018冬季大会の競技の生中継を行うほか、ステージイベントや、競技体験等を楽しむことができる、オリンピック・パラリンピック競技大会の公式事業で、全国7会場で開催されました。



10月28日(土)、渋谷区スポーツセンターで行われた「オリンピック・パラリンピック・リアル観戦事業」のボランティアスタッフとして、本学学生が参加しました。

ボランティアに参加したのは、本学オリパラプロジェクト(※)で活動する学生6名で、選手の荷物運搬補助や会場のサポートなどを担当しました。

この事業は、渋谷区内で行われる競技種目を間近で観戦し、選手の迫力や躍動感を体験することを目的として行われています。

※実践女子大学オリパラプロジェクトとは?

本学では、2014年6月に東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と大学連携協定を締結したことをきっかけに、「国際理解とキャリア形成(担当:深澤晶久特任教授、眞鍋清嗣特任教授)」の授業などをはじめ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げるべく学生が主体となってさまざまな活動を行っています。